



佐高だより

特別号

夢への一歩

世界へはばたく佐高生!



Heart of Taiwan -私が繋げる海外の魅力-

私達、佐土原高校写真部は、宮崎空港が主催するプレゼン大会で優勝し、副賞として台湾に行きました。プレゼンの内容は、修学旅行で海外を希望する佐高生を増やすために、スマートフォンなどの電子機器の活用と、SNSを通して海外旅行の魅力を発信していこうという内容です。

台湾では、はじめ言葉の壁を感じとても不安でした。しかし、地元の方がとても親切でしたので、東勢高校との交流や、景色の綺麗なスポットの観光、人生初の夜市など楽しい時間を過ごすことができました。また、台湾の美術や工業に触れ、たくさんのお話をすることができました。

私は、この貴重な体験を通して、日本では味わえない楽しさや魅力を感じることができ、以前よりさらに海外へ興味が湧きました。佐高生の皆さんも積極的に海外へ行き、将来に繋げて欲しいです。その為にも、写真部として、写真を使い今後も海外旅行の魅力を発信していこうと思います。

3F 溝口 萌衣

2D 寺原 優花

2F 入門 史茄

1D 小川 美咲

1D 濱武 美輝



佐土原高校での学びを深め グローバルに働きたい 2D 佐伯愛梨

私は今年の夏、フィリピンのセブ島に1ヶ月間の短期留学をしました。留学しようと思ったきっかけは2つあります。1つ目は英語力とIT技術を同時に身に付けながら、英語で考え何かを作るといった環境に挑戦してみたいと思ったことです。2つ目は、他国の文化や異文化に関わりながら自分の知らない価値観に触れ、視野を広げたいという思いでした。



留学中は英語でITを学ぶ際に、これまで佐土原高校で学んだ知識を使いこれまでとは異なる視点で物事を見ることができました。また、日常生活でも友人との会話は全て英語だったので、英語力はもちろん自分の意見や考えを積極的に話す姿勢も身に付きました。留学をきっかけには県外や海外に住む友人が沢山できました。

留学後は、私生活や学校での勉強に留学中の学びや体験が役立っています。日本の生活に戻り、改めて日本文化や日本人の良さにも気付くことができました。佐土原高校は専門的なことを深く学ぶことができる学校なので、今後はより専門性を高めていけるように頑張りたいです。



海外で挑戦してみたいという共通点で集まり知り合った高校生の皆

海外へ飛び出て、 高校で学びたいことが沢山増えました 2C 中屋敷香波

私には小学5年生の頃から抱いている夢があります。

それは空港で働く航空管制情報官になることです。夢実現のため、私は機械・情報・通信に関する様々な専門知識を学ぶことができる佐土原高校に入学しました。1年生の時に、自分の英語力と高校で学んだ専門知識を試したいという思いから短期留学を決意しました。そして2年の夏休みに、私はアメリカにあるスタンフォード大学のサマーキャンプに参加することにしました。

初めての海外生活はトラブルばかりでした。全ての会話が英語でおこなわれるなか、他の国から来た人たちは英語がとても上手です。私は話しかけられず友達ができないまま留学が終わってしまうのでは、と不安になりました。しかしすぐに、それは自分の英語が相手にうまく伝わらないことよりももっと怖いことだと思いました。乗り越えた私はこの経験から「諦めずに向き合う力」と「積極性」を身に付けられたと思います。

今後は、高校卒業までに航空管制情報官に必要な「総合無線通信士」の資格取得に向けた学習をします。また、日本語や英語を使い不安や困難を感じている人に手を差し伸べることができる人物になりたいと思っています。

